

海潮音

2013.1.30

まちづくり

活動に熱心な友人が知恵を絞っている。志を同じくするほかの活動

家や他団体と一堂に会し、語り合える機会や場所が作れないか、と◆思いが確認できれば元氣百倍。仲間が増えれば活動の幅も広がる。人と人、団体と団体がつながることは、まちづくりに欠かせない。まちづくりの起爆装置は、人や団体がつながってはじめて動き始める◆つながることの大切さ、重要さは分かっている。中心となる人間が集まる場所、時期などが容易に定まらず、友人のようには頭を悩ますことになる。人と人、団体と団体がつながることは簡単そうだが案外難しい◆倉吉市にはNPO法人、ボクシングクラブ、演劇団体、工房、福祉団体など多種多様な団体が入居する市民活動拠点「シビックセンター」たからや」がある。ここでは他がうらやまぶような人と人、団体と団体のつながりが見える◆ところが、建物の耐震性とアスベスト(石棉)の問題によつて3月末で閉鎖されることに。大家である市の代替施設探しも不発に終わり、「今後の活動拠点は各自で確保を」となった。得難い「つながり」「きずな」が、こつこつと断ち切られていくのは、なんとも惜しいことだ。